



公益  
社団法人 京都府放射線技師会

# 京放技ニュース

10 / 2017  
(通算 689 号)

発行：(公社)京都府放射線技師会 TEL&FAX 075-802-0082 E-mail:kyohogi@mbox.kyoto-inet.or.jp  
ホームページアドレス <http://www/kyohogi.jp/>

〒604-8472 京都市中京区西ノ京北壺井町 88-1 二条プラザ

振込郵便口座 01070-3-11019

ゆうちょ銀行 店名(店番) 109 当座 0011019 シャ)キョウトフホウシャセンギシカイ

## 認定資格について

公益社団法人京都府放射線技師会会長 河本 勲則

診療放射線技師の認定資格は、各モダリティの認定機構で取得でき、専門施設認定や放射線治療のように診療報酬に繋がる資格もあります。しかし、実際に診療放射線技師の業務に対して点数がないのは、皆さんもご存知でしょう。今後は、診療放射線技師として必要とされる資格の統一化が望まれるところです。おそらく診療放射線技師の進むべき道標となるものです。

現在、認定資格には、試験を受けて合格すれば取得できるものから、5年以上の臨床経験に講習会や研修会を受講して試験を受け、さらに他施設での実施研修を行って取得できる資格があり、病院施設によっては、認定資格取得者への手当を支給しているところもあると聞いています。また、色々な認定を取得されて、業務に生かされている方も多いかと思えます。

それでは、皆さんは取得した資格をどのように「活用」「技術指導」されているのでしょうか。業務が忙しいから、何をしたらいいのかわからないから、自分の知識や技術が向上すればいいからと認定資格取得者としての真の役割、活動を忘れていませんか。

ここで、関連学会や職能団体から設けられている認定資格の心得を紐解いてみますと、多くの認定機構で示されている目的は、専門領域における豊富な知識・経験を持ち、安全安心な信頼される技術と診療情報の提供に寄与するとされています。ただ、認定資格がなければ、業務ができない訳ではないので、日ごろから診療放射線技師としての技術や知識、安全管理の向上を図り、また指導能力を身に付けることは、必要不可欠であると思えます。ある意味、認定資格の取得で、知識や技術は補えるかも知れません。

では、技術の伝達・指導については、どのように考えたらよいのでしょうか？

私が考えますところでは、多くの方の意見や業務環境を考え、情報収集して日々発展する医療への対応に認定者が集結して、マニュアルや基本検査手順を作成、伝達することだと思います。機構によっては、講習会やセミナーを開催して活発な活動をしているところもありますが、まだまだのような気がしています。これからは、認定者の重要な活動ではないでしょうか。日常的には、各病院・施設の認定者で共同して行動するのもありだと思います。

認定取得には、勉強する時間やお金が必要であり、取得をしても業務に反映してくれる保障もありませんし、気が乗らない人もいます。医療界では、医師、看護師を筆頭に他の医療従事者も専門性が重要視されているところで、診療放射線技師には否定的な意見もありますが、今後業務拡大や地位向上の為に認定制度を活用して、診断に重要な診療情報の提供に診療放射線技師もレベルアップしていることを国民にアピールできるのではないのでしょうか。自分たちで環境を変えなければ、国民の意識も変えられませんし、厚生労働省や医学放射線学会も動いてはくれません。診療報酬、業務拡大、早期技師法改正の為に、若手技師や診療放射線技師を目指す学生さんたちのためにも認定資格を取得して、放射線技術の向上や読影補助に役立つ画像提供に惜しまない努力をお願いします。

### 第 64 回近畿地域診療放射線技師会野球大会のご案内

厚生委員会 中川 稔章

10 月 15 日(日) 第 64 回近畿地域診療放射線技師会野球大会が開催されます。今年の開催担当県は京都府です。優勝を目指して頑張りますので、応援宜しくお願ひします。

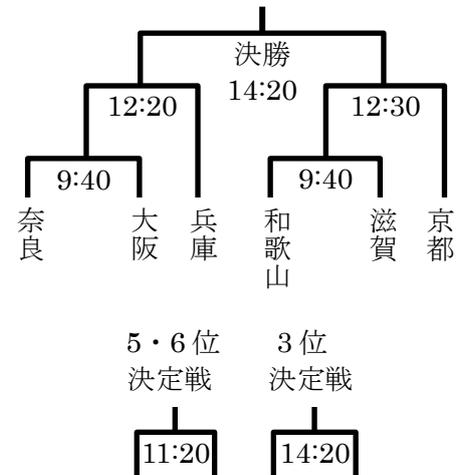
記

開催日 平成 29 年 10 月 15 日(日)

開催時間 開会式 9:15~  
第 1 回戦 9:40~  
準決勝 12:30~  
決勝戦 14:20~

場所 京都府立山城総合運動公園 (太陽が丘)  
京都府宇治市広野町八軒屋谷 1 番地

連絡先 京都府放射線技師会事務局  
または担当地区理事まで



### 第 44 回くらしと健康展開催のご案内

10 月 29 日(日) 10:00~16:00 に、京都府医師会館において「第 44 回くらしと健康展」が開催されます。京都府医師会館においては、重ねて 7 回目の開催となりました。例年通り当会も主催団体の一団体として出務致します。

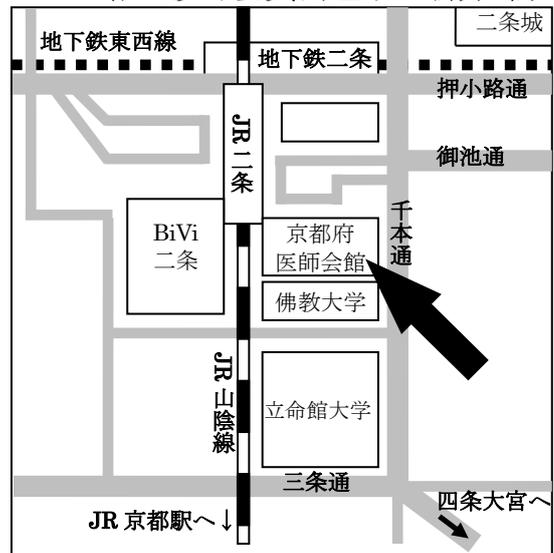
放射線コーナーでは、従来通りパネル展示・相談コーナー・資料コーナーなどを設けています。未だに福島原発事故による放射線の影響の不安や心配の話も耳にします。少量でも放射線を浴びると必ず悪影響を及ぼすという報道の中で、このようなイベントを通して相談に来られる方々の心のわだかまりを少しでも解消できれば幸いです。多数の方のご来場をお待ちしております。

なお、今回も参加は事前の予約制のため、詳細は各施設へ配布されているチラシやパンフレットをご参照ください。また、京都府医師会「第 44 回くらしと健康展」事務局 TEL (075)354 - 6101(代表)へお問い合わせください。

医師会館内の駐車場は利用できませんので、ご来場の際には公共の交通機関をご利用下さい。(最寄り駅は JR 二条駅または地下鉄東西線二条駅)

当会が、行政が関わる公益性・社会性のあるイベントに参画し、このような機会を通して一般社会の皆様に対して医療における放射線利用の安全性や有効性などを啓蒙し、診療放射線技師という職種が《 社会から認知されかつ思い浮かぶ職業 》として、1 人でも多くの人に認識してもらえようになればと思います。

広報・渉外委員会理事 新井 喬



## 8 月 (第 567 回) 研修会報告

学術担当 後藤 正

8 月 3 日(木) に京都アスニーにて第 567 回研修会を開催いたしました。8 月の研修会は例年、講演と学生による研究発表を含んだ一般演題発表をおこなっています。参加者は会員 36 名、学生 12 名、多くの学生に参加していただき、活発な討論で技師会と交流を深めることができました。京都医療科学大学の諸先生、学生さん、ご協力ありがとうございました。

### 心臓 CT の基礎

三菱京都病院 放射線技術科 瀬戸 一誠

虚血性心疾患の診断ツールとして CT による心臓撮影は年々増加傾向にある。その背景には CT 装置の進歩により時間分解能が大幅に短縮され、高精度な画像診断がおこなえるようになったことがある。

代表的なものが冠動脈 CTA であり、冠動脈狭窄、冠動脈石灰化、プラーク性状、ステント開存、バイパスグラフト、先天的奇形などが評価できる。特殊な心臓 CT の撮影法、プロトコール、検査手順、読影方法など詳しく解説していただいた。CT の今後の課題として更なる時間分解能の向上、石灰化対策、空間分解能の向上、機能診断への可能性などが示唆された。



### 一般演題発表

#### CR システムによる曲面への電子線照射についての基礎的検討

京都医療科学大学学生 田中 章、北村 慎太郎、山本 隆信  
 京都医療科学大学 河村 正 先生  
 京都府立医科大学附属病院 中田 克哉 先生、村松 正寛 先生

電子線照射における線量分布は均一に照射する方法がまだ確立されていない。人体頭部ファントムと FCR システムを用いて曲面での電子線のつなぎ目における線量の均一性を評価した。

一門照射では照射効果にムラがあった。二門、三門と増やしていくことで線量のムラを減らすことができる可能性があると考えられる。二門照射の場合、比較的、均一性に優れていると考えられ、三門照射では、不適切なデータが混入した。実際の臨床では、患者さんごとに体の表面の形状は一様ではなく、個別化が必要である。



#### 人工知能による胸部腫瘍陰影認識

京都医療科学大学学生 星野 彰  
 京都医療科学大学 赤澤 博之

胸部単純 X 線画像の腫瘍部分を題材としてデータセット (教師データ) を作成し、Google が公開した機械学習ライブラリである TensorFlow で実装した CNN (Convolutional Neural Network) で画像認識を試みた。

結果、TensorFlow で CNN を実装して学習および評価プログラムを作成し画像認識及び分類を試行することができた。MNIST 用の CNN では入力層の画素数が小さい為、ダウンサンプリングによってかなりの情報が失われていることも想像できる。256×256 の画像か



ら効率的に特徴を抽出するように CNN 自体の構造を改良する必要があるかもしれない。しかし、これらの課題解決の為に本実験で得た学習済み CNN のフィルタ形状を観察することがヒントになると考えられる。

### 当院における 3D プリンタの利用

京都府立医科大学附属病院

THANH NGOC TRAM (タイン ゴック チャム)、東末 優、大澤 透

3D プリンタの基本構造説明、府立医大では材料として ABS (樹脂) と石膏を使用している。人工関節全置換術を例に手術支援状況を解説する。実験として 2 つの異なる材料、ABS、石膏で作成した模型の再現性精度について比較検討をおこなった。実験結果により、整形外科の手術においてはガス滅菌ができ、強度は強く、粉がこぼれる恐れがない ABS が石膏より有用であることが示唆された。



### MRI 肩関節撮像における Dual Coil の有用性

NHO 京都医療センター 淡海 光司、大西 孝志

肩関節専用コイルがないため、Sense Flex M Coil (以下 M Coil) と Sense Flex S Coil (以下 S Coil) を用いて Dual Coil で撮像している。Dual Coil の有用性を検討する。SNR 測定と視覚評価の結果、被験者や撮像方向に関係なく Dual Coil は M Coil、S Coil と比較して良好な画像がえられた。また、被写体が大きいときは SNR が Dual Coil よりも L Coil の方が高くなった。臨床の肩関節撮像において、Dual Coil で撮像することが有用であったが、患者の体厚によって Coil を使い分けることも考慮すべきである。



## 平成 29 年度京都府放射線技師会夏季研修会報告

両丹地区理事 小川 武

8 月 26 日、27 日に京都府放射線技師会 (両丹地区) 夏季研修会 (第 568 回研修会) を開催しました。初日: 70 名、2 日目: 58 名、懇親会: 49 名の参加であり研修会、懇親会ともに大盛況に終わることが出来ました。

内容は講演 3 題と演題発表 16 題、読影補助に関する討論会でした。Dr 講演は整形外科医が求める放射線技師という非常に興味のある内容であり、我々技師が提供する画像についての話でした。技術的なこと、何を診たいのかを考えて診断価値のある画像を提供し、さらに読影力をつける必要性などを御教授して頂きました。CT, MRI 講演はスペシャリストによる読影補助を基本とした内容であり、知っておくべき基本的な撮影技術や知識、追加撮影による診断能の向上や臨床画像を用いての所見の供覧および読影ポイントの講演であり明日からの臨床に非常に役立つ内容でした。演題発表はフレッシュセッションとして新人技師 8 名 (1 年~2 年目) による研究発表と中堅からベテラン 8 名による研究発表でした。

新人技師の発表は、先輩達に名前を覚えてもらうアピールの場と、これから学会などで発表をするための早い段階からの経験が目的でした。去年新人発表した 3 名が今年も自



ら志願しての発表でありこれからの活躍が楽しみです。  
一般演題の発表は多岐にわたるモダリティからの研究発表や患者急変時対応、備品管理などの報告であり興味深い内容でした。  
読影補助に関する討論は時間の関係により深い討論は出来ませんでした。今後検討する機会を設け施設ごとの考え方、対応などをディスカッションしたいと思います。  
懇親会では1次会、2次会と大いに盛り上がり、多くの意見交換を行い他施設との横のつながりや上下の関係が深まる有意義な時間でした。  
講演、発表、参加して頂いた皆様、ありがとうございました。

### 【Dr 講演】

#### 整形外科医が放射線技師に求めるもの

舞鶴共済病院 野口 学

整形外科は、脊椎や四肢の運動器の機能改善を重要視して治療する外科である。その専門分野は多岐にわたりまた診断に必要とされる画像診断も単純レントゲン検査を始めMRI、CTなどで放射線技師とのかかわりも数多くなっている。そこで整形外科医として放射線技師に望むことを述べる。まず何を知りたいかを理解して画像提供してほしい。例えばローゼンバーク撮影の依頼であれば関節裂隙の評価ができる画像である。また外傷患者では痛みを伴うため撮影が難しいものだができるだけ正確な2方向撮影をお願いしたい。但し、頸椎外傷と開放骨折の場合の撮影は慎重に行い必要であれば医師を呼ぶことも大切である。もう一つは専門医以外が診療に当たっている際の診断補助である。そのためには数多くの症例を経験し読影力を養ってほしい。これには医師とのコミュニケーションが必要であろう。



### 【CT,MRI 講演】

#### 診断に役立つ CT 画像とは ～読影補助が出来る放射線技師を目指しませんか？～ 滋賀医科大学医学部附属病院放射線部 牛尾 哲敏

講演内容は、①読影補助のあり方として、技師が備えるべき知識、考え方、検査の精度向上への取り組みと医療安全への取り組みについて、②胸部を中心にレントゲンと CT 画像を比較し、レントゲンの限界と CT の有用性について、③ CT 検査を行う上で、知っておくべき基本的な撮影技術や造影法について、④診断・手術支援となる画像について、日本診療放射線技師会の画像等手術支援分科会の活動報告も交え、胸部を中心に診療に役立つ画像の解説をおこない、⑤見逃さないでほしい症例のレビュー。



#### 明日から役立つ!? 短時間でわかる MRI の読影補助

大阪赤十字病院 高津 安男

昨今、放射線業務において読影補助の必要性は各モダリティにおいて問われていることです。中でも MRI はこの要素を多く含んでいるものの一つと考えられます。その対応としてはスキャンした画像を確認し、追加撮像や紛らわしいものの除外することなどが挙げられます。  
読影しながら対応を考える上で注意することやコツを少しでも伝えることを目的として、比較的、日常的によく遭遇す



る事例を対象として解説することで、ポイントを理解できます。さらに、撮像方法だけでなく、よくある症例がどのように観察できるかなども、ざっと提示することで注意点が理解できると考えます。よって、特殊な症例などは提示しないため熟練された方々には物足りないかもしれませんが、初心者ならず、専門として従事されている方もブラッシュアップのような形でディスカッションもできることを期待します。  
診療放射線技師の技術の底上げに少しでも貢献できればと思います。

## 【研究発表】

### 心筋 SPECT における心臓-肝臓の濃度比と

距離が再構成画像に与える影響について 舞鶴共済病院 兵藤 康弘

心筋 SPECT において、心肝ファントムを使用し、肝臓-心筋濃度比と距離をそれぞれ 3 段階に変更し撮像を行った。そして、polar map にて基準画像と比較検討を行った。濃度比が高く、距離が近いほど心尖、下壁、後壁で高カウントを示し、アーチファクトが発生した。FBP でその影響は大きくなり側壁まで影響を与えることもあった。OSEM によってこれらの影響は軽減された。

### Discovery NM/CT 670 における FBP と CTACSCRR の有用性

舞鶴医療センター 田中 清次

当院に導入された SPECT/CT 装置の CT を用いた減弱補正 (CTAC)、DEWS 散乱線補正 (SC)、Evolution 分解能補正 (RR) の有用性を兵藤した。その結果から CTACSCRR によって濃度直線性が向上し、CT 値を利用した CTAC や逐次近似によって分解能の向上が見られ CTACSCRR の有用性が示唆された。

### 急変シミュレーション ～CT 編～

枚方公済病院 椎葉 陽一

CT 検査における急変時のシミュレーションについて取組み過程、方法など動画を交えて紹介してもらおう。毎月最終週に必ず担当を決めておこなっている。何度も繰り返しおこなうことで緊急時の対応をスムーズにおこなえることを目指している。

### 当院での下肢 CTA 撮影法の報告

康生会武田病院 佐野 史枝

閉塞性動脈硬化症 (ASO) は下肢動脈における血流速度は個人差が大きく、下肢 CTA における撮影条件は重要となる。ROI を撮影開始位置と膝窩動脈分岐部の 2 点で血流速度を計測するテストインジェクション法を用いることで臨床上において有用な結果が得られた。

### 心電図同期 CT における上行大動脈アーチファクト低減の基礎検討

洛和会音羽病院 小林 拓真

大動脈解離症例における心電同期 Flash の有用性について検討した。夜間、時間外においても当直担当技師が全員撮影できるよう取り組んでいる。この撮影法を用いることにより心拍動による上行大動脈のモーションアーチファクトが低減し臨床的に有用であった。

### PETRA-MRA の使用経験

北部医療センター 岡崎 俊平

PETRA はシーメンス社独自の静音シーケンスで、T1 強調画像や頭部の MRA に用いられる。頭部の MRA では ultrashort TE の効果により造影剤を使うことなく低侵襲にステントやコイリング周辺の血管の評価ができる。今回の発表では、TOF-MRA や CT 画像と比較検討を行い PETRA-MRA の有用性や使用経験について発表をした。

## 前立腺がんに対する小線源治療の概要

市立福知山市民病院 吉見 祐哉

前立腺がんに対する密封小線源治療の適応症例や、治療の現状、治療内容、などを発表した。また、治療後 1 年以内の死亡時には、解剖が必要である事を発表し、近隣の施設への周知を図った。

## 当院における放射線防護衣の管理

洛和会丸太町病院 長岡 浩平

院内にあるすべての放射線防護衣損傷状態を CT スカウト撮影で調査した。鉛の落ちているもの、スリット状の傷が見られたものが数着みられた。正しい管理法を検討、教育、啓蒙活動をおこなった。半年に一度定期的に調査することとし、今後防護用具の管理について取り組んでいく。

## 【フレッシュ研究発表】

### 肩関節正面撮影における X 線入射角度等の確認

京丹後市立弥栄病院 坂井 祐介

肩関節正面撮影 True-AP 法に関して、文献によって記載されている入射角度にばらつきがあり、その角度で撮影を行っても適切な画像が得られないことがある。そこで最適な入射角度を検討すると、肩峰上縁の角度に合わせて斜入すると肩峰下腔が広く描出された画像となることが分かった。即ち、最適な角度は患者毎に異なるといえる。

## 小型半導体検出器 Raysafe X2 の性能評価

綾部市立病院 川島 幸輝

我々が日常業務で使う一般装置の出力の校正やチェックに使われる小型半導体検出器に注目し、非接触半導体検出器 raysafeX2 の性能評価を行いました。今回の検討項目は角度依存性、半価層、線量の依存性についてモニタ線量計やオシロスコープ、直接管電圧管電流計を用い比較し raysafeX2 の有能性について評価しました。どの項目も基準線量計と比較し臨床で使える値となり小型半導体検出器の特徴を理解した上で使うと正確な測定が可能な事を証明しました。

## PET/CT 装置における視野中心と辺縁での均一性に関する検証

北部医療センター 本城 友輝

本研究は、大開口径 PET/CT 装置が線源サイズ (5mm  $\phi$ , 7mm  $\phi$ , 14mm  $\phi$ , 20mm  $\phi$ , 30mm  $\phi$ ) や視野中心からの距離 (5cm, 10cm, 15cm, 20cm, 25cm) に影響せず、装置の視野均一性が保たれているか検証することを目的とした。その結果、視野中心から辺縁に線源を移動させていくと sin 波軌跡の様に値のムラがあり、そのムラは線源サイズを小さくするにしたがって大きくなった。このような原因としてノーマライズスキャン、逐次近似画像再構成法の設定、部分体積効果、空間分解能、SD の悪化、ROI の設定があげられる。特に、7mm  $\phi$  以下の線源において相対 SUV の差が大きくなったことより、7mm 以下の腫瘍が辺縁側にあった場合、視野の均一性が保たれてないため過大評価または過小評価してしまう恐れがある。

## ポータブル撮影における IG 処理の評価

舞鶴共済病院 三宅 悠司

ポータブル撮影において通常グリッドを用いた撮影では距離やアライメントの調整が重要であるが仮想グリッド (以下 IG) を用いた場合、ある程度許容されると考えた。コントラスト比を用いて FPD+IG、CR+グリッドの距離、入射角度に対する影響を検討し、IG は距離に依存しないことを結論とした。

## 当院透析患者における TL+BMIPP 二核種検査の経験

舞鶴共済病院 森川 敬斗

当院では昨年 6 月より透析患者の心疾患スクリーニングとして TL+BMIPP 二核種検査を行っている。その結果、全症例の約 35%に mismatch や何らかの心筋集積の異常が認められ 5 例もの患者を早期に治療することが出来、TL+BMIPP 二核種検査の有用性を確認することが出来た。

## 当院での PCI の補助

舞鶴共済病院 北野 琢也

4 月から当院ではアンギオ同期の OCT を始めたので、その実際とステント描出機能の Stent Viz の有用性について検討した。

アンギオ同期の OCT は OCT とアンギオを 1 画面に表示することができるため、IVUS を用いた PCI と比べ手技時間の短縮が可能である。

Stent Viz は全周正に石灰がある病変においてステントとバルーンの位置関係を把握しやすいが、X 線高吸収なワイヤーやフィルターがある場合絞りをを用いるなどの工夫が必要である。アンギオ同期の OCT と Stent Viz は有用性がある。

## 異なる心機能解析ソフトウェアにおける左室機能評価の検討

舞鶴赤十字病院 河江 壮哉

QGS、HFV、Cardio REPO で求めた左室機能指標と US との相関性、および 95%信頼区間からの外れ値について検討した。左室機能指標は、EDV、ESV、EF を用いた。外れ値の基準は Bland-Altman プロットを用いた。US と 3 ソフトウェア間の相関係数は、有意な相関関係を認め、Bland-Altman プロットでは、外れ値のほとんどが肥大大心臓となった。よって、3 ソフトウェアいずれも日常診療で利用可能と言えるが、小心臓や肥大大心臓は念頭に置き検査を行う必要があった。

## 脳動脈瘤コイル塞栓術後フォローアップに関して

～医師からの相談について～

舞鶴医療センター 永田 恭也

脳動脈瘤コイル塞栓術を施行した患者に対し、脳動脈瘤への再流入の評価を DSA に代わるフォローとして、CTA を用いることができないか脳神経外科医師より相談を受けた。CT では装置の特性上、コイルからメタルアーチファクトが生じる。このアーチファクトを低減させ、再流入の評価をし、医師に説明した。

自作ファントムを撮影し、SEMAR や WorkStation で処理を行った結果、流入の評価は困難であった。その結果を資料に纏め、ドクターに説明を行い、フォローは困難である事を話し合い理解して貰う事でコミュニケーションの向上にも繋がり、他科との連携をより深く築く事が出来た。



懇親会では 49 名が参加して大盛況

**第 5 回理事会報告**

平成 29 年 9 月 9 日

議長に松本理事、書記に小川理事を選任し午後 4 時半より議事開始

**I. 経過報告及び計画に関する件****1) 経過報告および計画 河本会長**

(経過報告)

- 7月16・17日 業務拡大に伴う統一講習会 (舞鶴医療センター)
- 7月16日 京都府医師会松井新任会長就任式 (グランヴィア京都)
- 7月25日 京都府原子力防災訓練会議 (綾部市中央公民館)
- 7月26日 被ばく医療講習会 8 (京都大学臨床講堂)
- 7月30日 放射線医薬品取り扱いガイドライン講習会 (京都府立医科大学附属看護学舎)
- 8月3日 第567回研修会 (京都アスニー)
- 8月4日 平成29年度第1回常務理事会 (京放技会議室)
- 8月26・27日 両丹夏季研修会 (第568回研修会) (舞鶴商工観光センター)
- 9月2日 平成29年度近畿会長・副会長会議 (大阪府診療放射線技師会事務所)
- 9月3日 線量計校正講習会 (京都医療科学大学)
- 9月9日 京放技第5回理事会 (京放技会議室)
- 9月12日 南丹市防災訓練会議 (南丹市役所)
- 9月15日 京都府立入検査 (京放技事務所)
- 70周年記念式典実行委員会 (京放技事務所)
- 9月17日 京都医療科学大学90周年記念式典、祝賀会 (京都医療科学大学)
- 9月22～24日 第33回日本診療放射線技師学術大会 (函館市民会館・函館アリーナ)
- 9月25日 京都府医療推進協議会会議 (京都府医師会館)
- 10月1日 平成29年度医療安全シンポジウム (メルパルク京都)
- 平成29年度南丹市総合防災訓練 (南丹市宮島小学校)
- 10月7・8日 業務拡大に伴う統一講習会 (京都府立医科大学看護学舎)
- 10月13日 京放技第6回理事会 (京放技事務所)
- 10月14日 京都府原子力災害時医療講習会(総合) (綾部市立病院)
- 10月15日 平成29年度近畿地域診療放射線技師会野球大会 (山城総合運動公園)
- 京都府原子力災害時医療講習会(除染) (綾部公民館)
- 10月27日 平成29年度中間監査 (京放技事務所)
- 10月29日 基礎技術講習会CT検査(京都府立医科大学看護学舎)
- 第44回くらしと健康展 (京都府医師会館)
- 11月11日 平成29年度第7回理事会 (京放技事務所)
- 11月12日 京都府原子力総合防災訓練 (綾部公民館)
- 12月2日 京放技第8回理事会 (京放技会議室)

平成 30 年

- 1月6日 京放技第9回理事会 (京放技会議室)
- 1月7・8日 業務拡大に伴う統一講習会 (京都第二赤十字病院)
- 1月21日 平成29年度近畿地域診療放射線技師会囲碁大会 (兵庫県県民会館)

**2) 各委員会報告及び計画****【庶務】皿谷理事**

- ・会員数 8月31日現在 544名 (先々月+5)
- (内訳) 名誉会員5名、正会員514名、賛助会員25社
- 新入会6名、退会1名
- ※平成29年度新入会累計14名 (再入会1名含む)
- ・7月2・3・24・26日、8月21・31日、9月1日 委員会開催 (京放技事務所)
- ・対外文書148件、発刊文書6件 (7月1日～8月31日)
- ・新卒入会3名、新入会2名の承認

**【財務】渡里理事**

- ・会費納入状況 (平成29年8月末日現在)
- 平成29年度会費納入者 341名 (66.2%)
- 平成28年度会費未納者 13名 (3%)
- ・会費113.5万円、賛助会費2.5万円、広告費3万円入金 (7月1日～8月31日)
- ・7月4日、8月1・29日 委員会開催 (京放技事務所)

**【学術】後藤理事**

- ・8月3日 第567回学術研修会学生合同夜開催 (京都アスニー)
- 参加者会員36名、学生12名
- ・8月18日 府民公開講座 打ち合わせ (医療法人久野病院)
- ・8月26・27日 第568回研修会両丹地区夏季研修会
- ・9月2日 近畿教育委員会議
- ・10月29日 基礎講習「CT検査」予定 (京都府立医科大学)
- 平成30年2月4日 学術大会&府民公開講座予定
- ・2月11日 近畿地域診療放射線技師学術大会参加予定

**【編集】中島理事**

- ・7月21日 8月号ニュース校了
- ・8月26・27日 両丹地区夏季研修会参加 (舞鶴商工観光センター)
- ・8月28日 9月号ニュース校了
- ・9月3日 線量計校正研修会参加 (京都医療科学大学)
- ・9月17日 10月号ニュース編集予定
- ・9月22～23日 第33回日本診療放射線技師学術大会参加予定

**【広報・渉外】新井理事**

- ・8月16日 くらしと健康展のポスターとチラシの事務局から送付
- ・9月22～24日 第33回日本診療放射線技師学術大会参加予定
- ・10月28日 「第44回くらしと健康展」準備・設営予定 (京都府医師会館)
- ・10月29日 「第44回くらしと健康展」出務・撤収予定 (京都府医師会館)
- ・11月8日 「第44回くらしと健康展反省会」予定 (京都府医師会館)
- ・10月中に京都府福祉ボランティアセンターへ市民公開講座の案内について問い合わせ予定
- 【組織調査】蒲理事
- ・8月17日 組織調査委員会
- 【厚生】中川理事
- ・8月26・27日 両丹夏季研修会参加 (舞鶴商工観光センター)
- ・9月2日 近畿会長・副会長会議出席 (大阪府診療放射線技師会事務所)
- ・10月15日 近畿地域診療放射線技師会野球大会開催予定 (山城総合運動公園)

平成 30 年

- ・1月21日 近畿地域診療放射線技師会囲碁大会参加予定 (兵庫県県民会館)
- ・2月4日 新春の集い開催予定 (ホテルオークラ)

**【情報】大西理事**

- ・7月16・17日 業務拡大に伴う統一講習会に参加
- ・7月25日 ホームページのトップページを更新
- ・7月30日 ホームページのトップページを更新
- ・8月2日 ホームページのトップページを更新
- ・8月3日 第567回研修会に参加
- ・8月4日 第1回常務理事会に参加
- ・8月17日 組織調査委員会に参加
- ・8月18日 学術委員会に参加
- ・8月26・27日 両丹地区夏季研修会(第568回研修会)に参加
- ・8月30日 ホームページのトップページを更新
- ・9月2日 ホームページのトップページを更新
- ・9月7日 ホームページのトップページを更新
- ・10月7・8日 業務拡大に伴う統一講習会に参加予定。
- ・10月29日 CT基礎講習会に参加予定。

**【管理士】山根理事**

- ・7月25日 京都府原子力総合防災訓練第一回推進会議出席 (綾部市)
- ・9月3日 線量計校正及びサーベイ講習会開催 (京都医療科学大学)
- ・9月5・6日 原子力災害時の医療に係わる研修講師養成講座出席 (東京都)
- ・9月12日 南丹市総合防災訓練第一回推進会議出席予定
- ・10月1日 南丹市総合防災訓練参加予定
- ・11月12日 京都府原子力総合防災訓練参加予定

**【両丹学術】橋岡理事**

- ・8月2日 舞鶴共済病院
- ・8月21日 舞鶴共済病院
- ・8月24日 福知山市民病院
- ・8月27日 舞鶴共済病院(反省会)
- ・8月26・27日 第568回研修会両丹夏季研修会参加

**【受賞者選考委員会】河本会長**

- ・9月6日に永年勤続表彰選出委員会を開催して30年表彰者を選出した。10月号ニュースに間に合うようにご本人の承諾をいただく予定。

**II. 地区経過報告及び計画に関する件****1) 【北地区】丹後理事(庶務理事代読)**

- ・7月10日 他団体イベントの案内メールにて配信
- ・7月12日 全国学術大会の案内メールにて配信
- ・7月30日 線量計校正講習会の案内メールにて配信
- ・8月8日 全国学術大会の案内 再配信メールにて配信
- ・8月22日 平成29年度原子力災害時医療講習会の案内メールにて配信

**2) 【中地区】檜理事**

- ・7月15日 各種団体の講習会、研修会、技師会関連の講習会、研修会の予定を配信するとともに、全国学術大会への参加登録のお願いを配信
- ・7月26日 再度、全国学術大会への参加登録のお願いを配信
- ・8月1日 線量計校正講習会のお知らせを配信
- ・8月3日 第567回研修会出務1名、参加8名
- ・8月10日 再々度、全国学術大会への参加登録のお願いを配信
- ・8月17日 第15回近畿救急撮影セミナー、第42回関西乳房画像研究会、京都私立病院協会第78回放射線技師部会講演会「TKA撮影について」の案内を配信
- ・8月25日 第121回高速X線CT研究会、業務拡大に伴う統一講習会、基礎技術講習会「CT検査」のお知らせを配信
- ・9月1日 庶務委員会(8月分収発文書整理)

- ・ 9 月 3 日 線量計校正講習会に 7 名 (4 施設) 参加
- ・ 10 月 29 日 CT 基礎講習会に参加予定
- 3) 【東地区】中川政幸理事
  - ・ 7 月 12 日 連絡網再確認、地区委員会開催予定アンケート
  - ・ 7 月 14 日 函館学術大会参加要請
  - ・ 8 月 2 日 地区委員会開催予定アナウンス
  - ・ 8 月 28 日 地区委員会開催予定決定アナウンス、業務拡大に伴う統一講習会・基礎技術講習「X線 CT 検査」参加要請
  - ・ 10 月 23 日 東地区委員会開催予定 (京大病院放射線部会議室)
  - ・ 東 2 地区委員川本卓史氏が途中退任のため、同勤務先の山田三充氏を後任として承認
- 4) 【西地区】平井理事
  - ・ 7 月 12 日 地区メールにて「学術大会」参加要請
  - ・ 7 月 30 日 地区メールにて「第 567 回研修会」「線量計校正とサーバイメータの取り扱い研修会」参加要請
  - ・ 8 月 2 日 「線量計校正とサーバイメータの取り扱い研修会」再送信
  - ・ 「第 567 回研修会」写真撮影班として参加
- 5) 【南地区】若畑理事 (庶務理事代読)
  - ・ 7 月 16 日 業務拡大に伴う統一講習会出席
  - ・ 10 月 第 2 回南地区委員会開催予定
- 6) 【両丹地区】小川理事
  - ・ 8 月 26・27 日 京放技夏季研修 (舞鶴商工観光センター)
    - 参加人数：26 日 70 名、27 日 58 名
  - ・ 9 月中旬 第 2 回両丹地区委員会開催予定
  - ・ 夏季研修会決算の承認
- 7) 【西南部地区】松本理事
  - ・ 報告事項なし

III. その他

1. 常務理事会報告 (久保田副会長)
 

定款規定の発行は監事、京都府の指導を仰ぎながら進めていく。創立 70 周年記念事業での京放技ロゴマーク選考委員会で委員長を蒲委員に河本、久保田、原口、皿谷、中島、大西として承認。平成 30・31 年度役員選挙管理委員の選出は準備中である。
2. 近畿会長副会長会議報告 (河本会長)
 

業務拡大に伴う統一講習会参加者は減少傾向である。質の担保のため各講習会に JART 講師が視察しているとのこと。新潟技師長サミットにて補聴器装着のまま行った CT 撮影にて補聴器故障の事故報告があった。大阪府で診療放射線技師の 4 年制専修学校が開校する。JART では大学院卒で入職した者の入会は新卒入会として扱うこととなった。各地方技師会もこれに倣うように提案した。
3. 近畿地域教育委員会報告 (原口副会長)
 

大阪での MRI 基礎講習は参加者が 68 名。兵庫での超音波基礎講習は延期になった。フレッシューズセミナー参加者は兵庫 32 名、大阪 52 名、京都 33 名、和歌山 11 名、奈良 23 名、滋賀 15 名であった。今年度の業務拡大に伴う統一講習会開催は大阪、和歌山、滋賀、奈良が 2 回、京都が 4 回、兵庫が 5 回の予定である。平成 32 年度まで開催予定であり、すでに 9 回開催されている。P-MAT 臨床実習指導者講習会が 12 月 15~17 日、2 月 2~4 日に開催されるが、毎回、予約はすぐに埋まってしまう。
4. 京都府立入立検査 (河本会長)
 

9 月 15 日に京放技事務所にて京都府の立入検査が行われる。現在、資料作成等準備を整えている。

以上、各議案について採択し承認された。(文責：小川孝志)

編集後記

京放技ニュース今月号は多数の研修会報告を掲載しています。京放技にとって夏は、研修会が目白押しの季節です。今回の報告では各抄録を中心に掲載していますので、研修内容を詳しく知りたい方は、毎回、事前にお知らせしている各研修会にご参加ください。夏以外にも冬には市民公開講座、春には通常総会とともに、梅雨時期にはフレッシューズセミナーとともに定期的に研修会を開催しています。下記に数カ月先までの京放技予定を掲載していますので、日ごろからチェックしていただき、是非とも研修会にご参加いただけるようお願いいたします。

編集委員会 中島 智也

▶ 10 月以降の京放技活動

10 月 7・8 日	業務拡大に伴う統一講習会	京都府立医科大学看護学舎
10 月 15 日(日)	近畿地域診療放射線技師会野球大会	山城総合運動公園
10 月 29 日(日)	基礎技術講習「X線 CT 検査」	京都府立医科大学看護学舎
10 月 29 日(日)	第 44 回くらしと健康展	京都府医師会館
平成 30 年		
1 月 7・8 日	業務拡大に伴う統一講習会 (予定)	京都第二赤十字病院

▶ 10 月以降の京都府以外での近隣講習会

10 月 14・15 日	業務拡大に伴う統一講習会	兵庫県立加古川医療センター
11 月 3・4 日	業務拡大に伴う統一講習会	草津総合病院
11 月 3・5 日	業務拡大に伴う統一講習会	姫路聖マリア病院
12 月 2・3 日	業務拡大に伴う統一講習会	CIVI 北梅田研修センター・済生会中津病院

会 員 異 動

- 【新卒入会】 3 名
- 【新入会】 2 名
- 【訃報】

綾部市立病院 村上 昭彦氏 御尊父 7 月 31 日御逝去

ご冥福をお祈りいたします。合掌。